

い  
ず  
み  
さ  
の  
教  
育



問合先  
学校教育課

「スクールカウンセラー（SC）について」

スクールカウンセラー（SC）とは、学校内において様々な不安や悩み、ストレスなどを抱えた児童生徒に対して、心理面でサポートする専門家です。スクールカウンセラーは、いじめ、不登校、暴力行為、SNSトラブル、児童虐待など学校における様々な生徒指導上の課題に対応するだけでなく、これらの兆候を逃さず、早期に発見することも期待されています。文部科学省から発表された、「令和2年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要」によると、いじめの認知と暴力行為については前年度に比べて減少しているものの、一斉休校により例年に比べて授業日数が少ない学校もあったことから、結果は肯定的に捉えることができないとされています。また、不登校者数については、前年度に比べて増加しており、過去最多となっています。

これらのことから、周囲の大人が子どもたちのSOSを受け止め、組織的対応を行い、外部の関係機関などに繋げて対処していくことが重要であり、対策としてスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、関係機関との連携による教育相談体制の充実を推進するということが明記されています。本市の小・中学校においても、スクールカウンセラーは児童生徒や保護者、教職員からの相談を受けたり、それに対する助言を行ったりしています。また、個別の相談活動だけではなく、授業時間や休み時間などの日常的な行動観察から児童生徒の心理状態を把握したり、ケース会議に参画し、心理の専門家としてケースのアセスメント（見立て）やプランニング（手立て）を提示したりしています。さらに、いじめや不登校などの校内対策会議に参画し、学校の教育相談体制の構築や充実のための助言も行っています。スクールカウンセラーに関することや相談の申込は、各学校および学校教育課まで問い合わせてください。

学校園紹介



にっこ二小タイム！  
～第二小学校～

第二小学校で行っているにっこ二小タイムを紹介いたします。にっこ二小タイムは、1年と6年、2年と5年、3年と4年の組み合わせで異学年の児童が定期的に交流する取組です。上級生の児童が用意してくれた工作物やゲーム、遊び道具などで、下級生の児童が遊んだり、クイズや九九練習をしたりして、交流しています。上級生が工夫をこらして用意してくれたゲームなどで楽しく遊んだ下級生たちは、上級生になった時に、自分たちも下級生を楽しませようと、積極的にいろいろな工夫をしてくれるようになります。にっこ二小タイムの取組を通して、下級生が上級生の優しさや頼もしさを感じ、上級生が下級生に対して優しく接し、助けようとする態度が育ってくれればと願っています。



コロナ禍の中、全校児童が1カ所に集まることができませんが、感染防止に努めながら、子どもたちがふれあい、交流をする取組をこれからも進めていきたいと思ひます。

見えないものを意識できる人へ…そんな成長を願って…  
～日根野中学校～

【日根野中学校のこれからの課題】  
日根野中学校の生徒は素直で優しい生徒が多いですが、ただ、その心はどこから生まれてくるのか。集会での話です。「素直に言われた通りのことをする」「良いと思われる行為をする」本当はこれで十分なのかもしれません。ただ、形として表れる行為ではなく、目に見えない、自分の心はどう感じているのかに意識を向けることも、成長する上でとても大切なことであり、その正しい行為の裏側にある自分の心に気づくことが大事です。自分の心はどうなのか？と常に問いかける意識を持つことが、日根野中学校のこれからの課題です。その力が備わってくれば、違った次元の、より良い学校に成長していけるように感じます。

心を育む教育の一つとして、学校給食を通しての「教育」の取組を行いました。命をいただいている、かわる人達の思いに寄り添う、そんなことから見えないものを意識できる心を育てたいという思いで取組を進めています。子どもたちは毎日、感謝の気持ちを持って、給食をいただいています。次の高みをめざし、これからもがんばっていききたいと思ひます。

